

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 8 年 7 月 10 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 7 年度から令和 7 年度		
会 社 名	株式会社 常 富 興 業		
住 所	〒391-0012 長野県茅野市金沢 4 2 1 5 - 4		
代 表 者 名	代表取締役 朝 岡 賢 一 印		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処 理 施 設	施設名	所 在 地	
所 在 地	坂室中間処理場	長野県茅野市宮川竹原 7 2 1 0 - 1	
(処理施設を有する場合)			
担 当 部 署	開発事業部		
担 当 者 名	稲 田 英 樹		
連 絡 先	TEL	0 2 6 6 - 7 2 - 0 9 6 6	
	FAX	0 2 6 6 - 7 2 - 9 5 9 1	
	電子メールアドレス	h-inada@tsunetomi.co.jp	
ホームページアドレス	https://www.tsunetomi.co.jp/		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	R 7 年度目標値	R 7 年度実績値	R 6 年度実績値	R 5 年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	1135.00	503.49	938.54	1497.31
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	1110.00	467.10	965.15	1417.61
売上高の推移 (円)	430,000,000	314,000,000	320,000,000	415,000,000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

産業廃棄物処理責任者

代表取締役が自ら全体の管理者として、朝夕の巡視及び廃棄物の持ち込み状況、保管状況、処理状況について場内カメラをライブ及び録画映像において確認し、随時、担当者に必要事項について指示を出した。

産業廃棄物処理施設の地域への公開は、毎年 1 回地元区の依頼に基づいて行われ、今年度は 4 月 6 日に実施された。

施設設置場所の水質検査を毎年 1 回実施してその結果報告書を地元区はもとより茅野市環境課、松本地域振興局環境課に報告した。

従業員教育については、毎月の全体協議会において産業廃棄物管理講習を実施し廃掃法、廃棄物処理全般、収集運搬業務、産業廃棄物委託契約等の各項目について広く教育を行った。

不適正処理を発見した場合は直ちに監督官庁に届け出ることを徹底しており、排出事業場周辺での監視を常時実施した。

建設工事において排出される廃棄物については工事着工前に把握して、廃棄物ごとに処分先を選定し委託契約を締結、排出時は廃棄物ごとに分別を徹底して受け入れ先においてリサイクルが容易にできる状態で搬出した。

解体工事においては、廃棄物の種類が多くあるため分別解体を徹底して行い混合廃棄物の発生を極力抑えリサイクルが容易にできるようにした。処理状況についても適宜実施させた。

委託した廃棄物が不適正に処理・処分が行われた場合は、その原因や状況を徹底検証して原因者に責任を取らせる。原因者に処理能力が喪失した場合は、責任をもって廃棄物を引き取り、再度確実に処理を実行する。そのため処分業者の選定は単価優先ではなく信用・信頼できる業者選定を行った。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	令和 7 年度 目標値	令和 7 年度 実績値	令和 6 年度 実績値	令和 5 年度 実績値
再生砕石 RC40	99	99	99	99
再生砕石 ARC40	99	99	99	98
再生合材用骨材原料	100	100	100	100
全 体	99	99	99	99